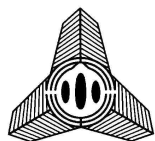


学校教育目標 『心はずませ 夢にむかって』

みどり かぜ



# 緑の風

～豊かな心・確かな学力～

潟上市立天王小学校  
学校報 第22号



平成29年 3月 1日

## 開校記念日と桃の節句



【△年△組・〇〇さんのお父さん手造りの実験器具】【2階ホールに飾られた雛人形】

明日は本校の開校記念日です。満142歳になります。長い歴史と伝統に支えられ、現在の風の子の姿があります。本校の校舎は、変遷を重ね現在の児玉地区に校舎が建設されてからおよそ80年が経ちます。また、日本海に面した潮風や風雪に負けずに立ちつくす校庭のすずかけの木は、風の子の成長を今も静かに見守っていてくれています。本校のPTA文集「すずかけ」の巻頭には次の文章が今も残され、保護者たちに受け継がれてきています。

『天王小学校の校庭にはすずかけの大木があり、夏には子どもたちにそよ風を送り、冬には風雪を一身に受け、そのゆるぎなき姿は子どもたちに厳しさに耐える力を示しているようにさえ見える。私たちも常にそんな親でありたい。』長い歴史と伝統は、子どもたちだけでなく保護者ともども受け継いできたものです。本校では、いつの時代にあっても、すずかけの大木のように子どもたちに自ら範を示すことのできる親であり続けたいと、PTA会員一同でこの精神をいつまでも大切に受け継いでいきたいと思ひます。

さて、3月3日は桃の節句です。学校でも2階ホールに雛人形を飾っていただきました。女の子たちの健やかな成長を共にお祝いしたいと思います。

また、上の左の写真は、△年生たちが理科の実験で使う銅板です。ものあたためり方を確かめる実験に使用しているものです。この実験器具を〇〇〇さんのお父さんが、自宅にある材料を使って手造りで製作してくれました。お忙しい中、本当にありがとうございました。(校長 佐藤博英)